大阪市立図書館デジタルアーカイブの概要

平成8年7月 「イメージ情報データベース」として市立中央図書館の専用端末で公開 平成13年5月 図書館情報ネットワークシステムリプレース、図書館ホームページ開設

「イメージ情報データベース」のインターネット公開を開始、

市立図書館全館の館内端末「多機能OMLIS(オムリス)」での閲覧が可能に

<目的> 貴重書庫資料の保存、地図資料の横断的な利用

<対象資料> 大阪に関する近世資料や絵はがき・写真・引札等の近代資料

地図資料は、各出版社や国土地理院等へ使用許諾申請を行い、

著作権保護期間内のものも対象

- ・多機能OMLIS(オムリス)では、館内限定公開画像の閲覧が可能。
- ・インターネット上のバーチャル展示「Webギャラリー」



(旧システム) 大阪市立図書館イメージ情報データベース 画面イメージ



・搭載コンテンツ数:約29,000点 (うち、約7,200点がオープンデータ)

搭載文書種別一覧

・古文書

大阪関係などの古文書、<u>引札</u>、 芝居番付、水帳、家分け文書、 浄瑠璃本、百人一首文庫、 間重富・間家関係文書、

- ・写真・絵はがき
- •地図

・地形図・住宅地図、都市地図等
☆下線の資料は、オープンデータ対照コンテンツ

- ・簡易検索と詳細検索2種の3画面 タイトル・著者・出版者・注記・管理番号 などで検索が可能
- ・当館の蔵書検索との相互リンク また、統合検索(OMLINサーチ)でも 検索可能
- ・Webギャラリーのテーマ:約95種類

今後の課題

・国立国会図書館サーチとの連携、 多言語対応、画像のダウンロード方法の 改善、高精細画像の取り扱い